

4 年 生

**1 グラフや表を使って調べよう
～折れ線グラフ**

まとめ P1

<解答>

例題 3, 4, 14

ホップ P2

<解答>

① ㉗, ㉘, ㉙

② (1) たてのじく…気温

横のじく…月

(2) 月…8月 気温…28度

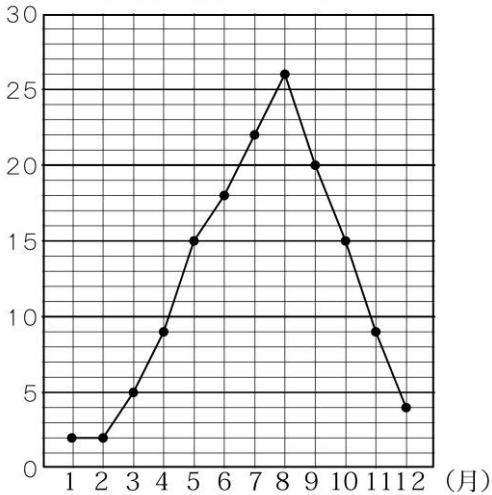
(3) 6度

ステップ P3

<解答>

① (1)

(度) 1年間の気温の変わり方 (B市)



(2) 3, 4 (4, 5 でもよい)

(3) 8, 9 (10, 11 でもよい)

ジャンプ P4

<解答>

1. (1) 月…8月 気温…26度

(2) 月…12月 こう水量…220mm

(3) 1, 2

(4) 24度

(5) 140mm

(6) 気温は8月まで高くなっていく。

8月から下がっていく

こう水量は、2月から6月ごろが
少ない。11月から1月までの間が多い。

**2 グラフや表を使って調べよう
～整理のしかた**

まとめ P5

<解答>

例題 4, 3

ホップ P6

<解答>

① (1) 1人 (2) 3人

(3) 校庭ですりきずをした人

(4) ア 11 イ 7 ウ 8 エ 23

(5) すりきず (6) 体育館

(7) 23人

ステップ P7

<解答>

① (1) 8まい (2) 23まい (3) 41まい

② (1) 12人 (2) 3人 (3) 6人

(4) 12

<解説>

① (3) $18+7+5+12=42$

② (4) $3+9+6=18$ $30-18=12$

ジャンプ P8

<解答>

1. ア 3 イ 4 ウ 4

2. (1) 16人 (2) 8人 (3) 9人

(4) 33人

<解説>

1. $5+ア=8$ アは $8-5=3$

$5+イ=9$ イは $9-5=4$

2. (1) $12 + 4 = 16$
 (4) $12 + 4 + 8 + 9 = 33$

3 角の大きさの表し方を調べよう

まとめ P9

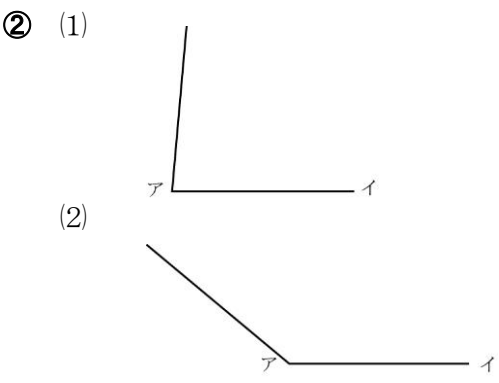
<解答>

例題 135→135, 75→75

ホップ P10

<解答>

- ① (1) 25° (2) 75° (3) 150°
 (4) 190°



- ③ ㊦ 135° ㊧ 45°

<解説>

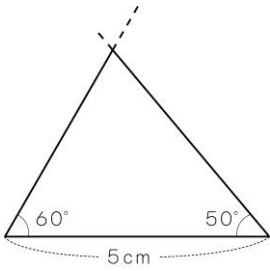
- ② (1) 分度器の中心を点アに合わせ、
 0° を辺アイに合わせます。
 85° のめもりのところに点をうち、その点とアを通る直線をひきます。

- ③ ㊦ $90 + 45 = 135$
 ㊧ $90 - 45 = 45$

ステップ P11

<解答>

- ① (1) 1 (2) 2 (3) 3 (4) 4
 ②

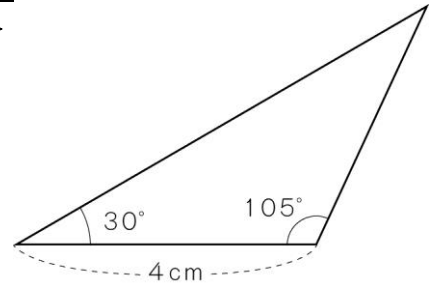


- ③ ㊦ 150° ㊧ 110°

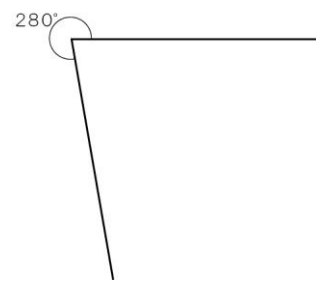
ジャンプ P12

<解答>

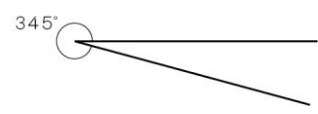
1.



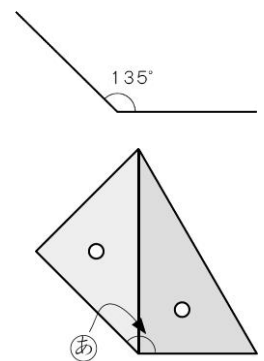
2. (1)



(2)



3.



説明

2まいの三角じょうぎの 45° の角と 90° の角を合わせた㊦の角が 135° の角です。

$$45 + 90 = 135$$

4 わり算のしかたを考えよう

まとめ P13

<解答>

例題 8, 4, 4

ホップ P14

<解答>

- ① (1) 10 (2) 20 (3) 40
 (4) 80 (5) 900 (6) 500
- ② (1) 16 (2) 25 あまり 1
 (3) 7 あまり 4 (4) 190
 (5) 63 (6) 104 あまり 3
- ③ (1) 12 (2) 180 (3) 280
 (4) 300 (5) 800 (6) 700

ステップ P15

<解答>

- ① (1) 150, 3 (2) 15
 (3) 5, 50 (4) 150, 3, 50
- ② 式 $720 \div 5 = 144$ 答え 144 まい
- ③ 式 $420 \div 3 = 140$ 答え 1 m40cm
- ④ 式 $112 \div 9 = 12$ あまり 4
 答え 13 日
- ⑤ 式 $42 \div 6 = 7$ 7m

<解説>

- ④ 12 日では残りの 4 ページ分読めないため、あと 1 日をたします。

ジャンプ P16

<解答>

1. 筆算

$$\begin{array}{r} 18 \\ 4 \overline{) 75} \\ \underline{4} \\ 35 \\ \underline{32} \\ 3 \end{array}$$

たしかめ $4 \times 18 + 3 = 75$

2. 説明

$32 \div 4$ の計算で、商の十の位を 8 にしています。 $32 \div 4 = 8$ だから、筆算の商の十の位は 0 になり、8 は一の位にたてます。

正しい計算

$$\begin{array}{r} 208 \\ 4 \overline{) 832} \\ \underline{8} \\ 32 \\ \underline{32} \\ 0 \end{array}$$

3. (1) 式 $350 \div 5 = 70$

$$70 \times 20 = 1400 \quad \text{答え } 1400 \text{ 円}$$

(2) 式 $20 \div 5 = 4$ $350 \times 4 = 1400$

$$\text{答え } 1400 \text{ 円}$$

4. 式 $16 \times 3 = 48$ $48 \div 4 = 12$

$$\text{答え } 12 \text{ 本}$$

5 四角形をつくろう

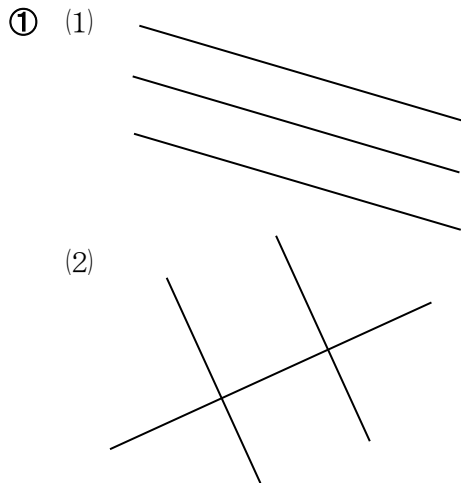
まとめ P17

<解答>

例題 等しい、二等辺三角形

ホップ P18

<解答>

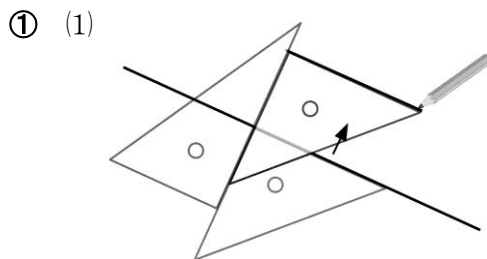


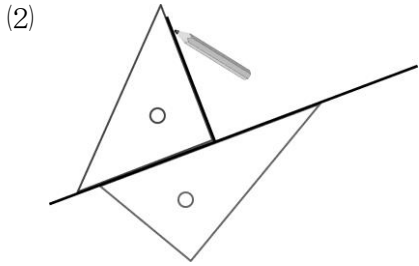
② ㉞ 135° ㉟ 135° ㊰ 45°

③ 左から、

正方形、長方形、平行四辺形、台形、ひし形

<解説>





ステップ P19

<解答>

① ④ 145° ② 35° ⑤ 35°

②

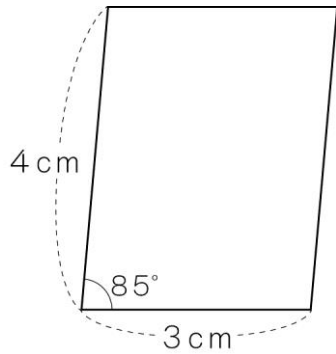
	正方形	長方形	辺形	平行四	台形	ひし形
①	○	○	○			○
②	○					○
③	○	○				
④	○	○				
⑤	○					○

③ (1) 3 (2) 130 (3) 50

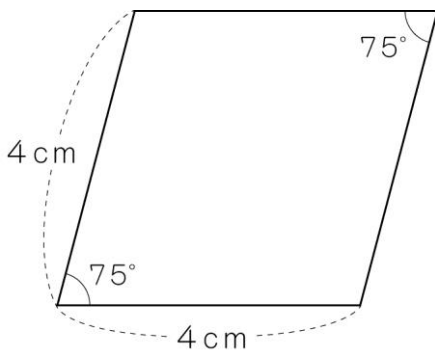
ジャンプ P20

<解答>

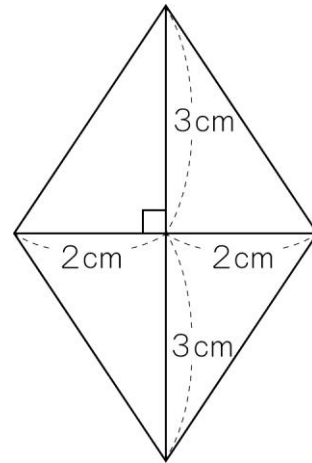
1. (1)



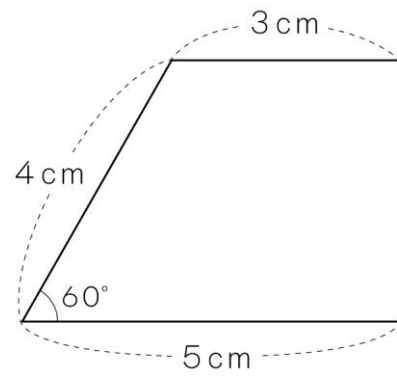
(2)



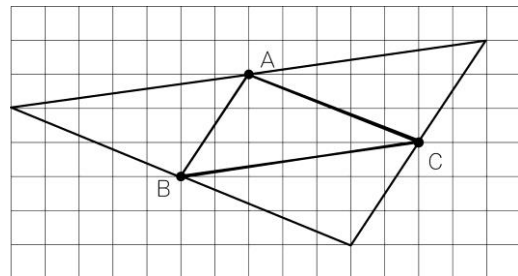
(3)



(4)

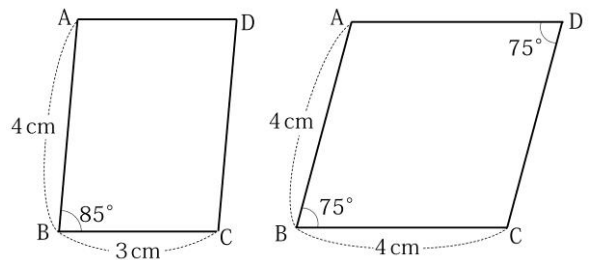


2.

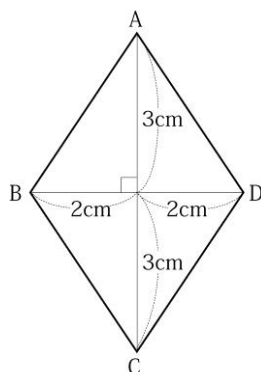


<解説>

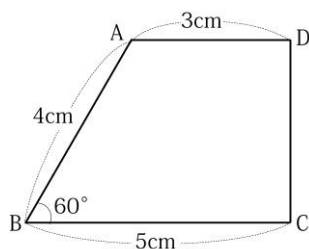
1. (1), (2) はじめに辺 BC, AB をかき, 次に辺 BC に平行な辺 AD, 辺 AB に平行な辺 CD をかく。



(3) はじめに AC, BD をかいてから 4 つの辺をかく。



(4) はじめに辺 BC, AB をかき, 次に辺 BC に平行な辺 AD をかく。それから辺 CD をかく。



2. 頂点 A, B, C のそれぞれ向かい合う頂点を考えます。

6 そろばん

まとめ P21

<解答>

例題 4, 0.7, 3, 0.6

ホップ P22

<解答>

- ① (1) 7392036 (2) 6850184
 (3) 390012 (4) 8373588270
 (5) 6370973828 (6) 2.6
 (7) 46.5 (8) 80.7 (9) 28.9
- ② (1) 4.9 (2) 6.6 (3) 3.4
 (4) 1.5

ステップ P23

<解答>

- ① (1) 3.9 (2) 8.8 (3) 9.7
 (4) 10.6 (5) 15.4 (6) 13.3
 (7) 14.3 (8) 11.4 (9) 14.6
 (10) 1.1 (11) 5 (12) 2.1
 (13) 5.4 (14) 3.4 (15) 0.5
 (16) 3.1 (17) 2.8 (18) 6.3
 (19) 0.7 (20) 8.3

ジャンプ P24

<解答>

1. (1) 9.9 (2) 9.4 (3) 8.6
 (4) 11.7 (5) 18.3 (6) 5.7
 (7) 12.9 (8) 10.8 (9) 15.6
 (10) 4.4 (11) 4.1 (12) 2
 (13) 0.6 (14) 2.4 (15) 4.6
 (16) 5.5 (17) 1 (18) 5.6
 (19) 3.2 (20) 1.7

7 1億より大きい数を調べよう

まとめ P25

<解答>

例題 325, 三百二十五億

ホップ P26

<解答>

- ① (1) 八千億五千八百万二千六百
 (2) 九十兆三千三百九十九億
- ② (1) 196304500
 (2) 96450035256000
- ③ (1) 800 億, 8 億
 (2) 60 兆, 6000 億
- ④ (1) 41340 (2) 94224
 (3) 416000 (4) 1026000
 (5) 156310 (6) 740000
 (7) 52500 (8) 722000

ステップ P27

<解答>

- ① (1) 500900000
(2) 6093000040000
- ② (1) 65000000000 (2) 678
(3) 100000 (4) 418
- ③ (1) 0
(2) 806832004100, 8068320041
- ④ 9876543201

<解説>

- ④ いちばん大きい整数は 9876543210 で、
2 番めに大きい整数は十の位と一の位
の数字を入れかえた 9876543201

ジャンプ P28

<解答>

- 1. ① 9800 万 ② 1 億 200 万
③ 7000 億 ④ 1 兆 3000 億
- 2. 説明 (例) 205×300 の計算の答えを
書く位をまちがえて 6150 になっている。
正しい計算は $205 \times 300 = 61500$ で、1230
の下に 61500 の「5」をそろえる。
正しい計算

$$\begin{array}{r} 205 \\ \times 306 \\ \hline 1230 \\ 615 \\ \hline 62730 \end{array}$$

- 3. ア 5 イ 9 ウ 4
説明 302□の□は、答えの一の位が
0 なので、0か5が入ります。5の
ときだけ、答えの十の位の数が5に
なります。

$$\begin{array}{r} 3025 \\ \times 972 \\ \hline 6050 \\ 21175 \\ \hline 27225 \\ 2940300 \end{array}$$

- 4. (1) 102345678 (2) 501234678

<解説>

- 4. (1) 上の位から小さい数をならべます。
ただし、いちばん上の位の数を0に
することはできません。
(2) 500000000 にいちばん近い数は
498765321 と 501234678 のどちらか
の数です。
 $500000000 - 498765321 = 1234679$,
 $501234678 - 500000000 = 1234678$ で、
 $1234679 > 1234678$ ですから、501234678 が
500000000 にいちばん近い数です。

8 わり算の筆算を考えよう

まとめ P29

<解答>

例題 5, 1, 1, 1, 5, 10

ホップ P30

<解答>

- ① (1) 3 (2) 4 (3) 9
(4) 1 あまり 20 (5) 6 あまり 20
(6) 7 あまり 70
- ② (1) 3 あまり 3 (2) 3 あまり 3
(3) 2 あまり 16 (4) 4 あまり 5
(5) 6 あまり 9 (6) 4 あまり 6
(7) 3 あまり 18 (8) 3 あまり 3
(9) 2 あまり 2
- ③ (1) 9 あまり 2 (2) 7 あまり 24
(3) 20 あまり 5 (4) 23 あまり 5

ステップ P31

<解答>

- ① (1) 5 あまり 4
けん算 $5 \times 17 + 4 = 89$
(2) 2 あまり 13
けん算 $2 \times 34 + 13 = 81$
- ② (1) 24 あまり 4 (2) 35 あまり 22
(3) 20 あまり 34 (4) 11 あまり 50

③ ㉞, ㉟

④ 式 $364 \div 26 = 14$ 答え 14人

<解説>

① けん算は、次の式で計算します。

わる数 \times 商+あまり=わられる数

③ わり算では、わられる数とわる数を同じ数でわっても商は変わりません。また、わられる数とわる数に同じ数をかけても商は変わりません。

ジャンプ P32

<解答>

1. (1) 2あまり7 (2) 7あまり16
(3) 7あまり11 (4) 9あまり11
(5) 20あまり25 (6) 9あまり500

2. 式 $702 \div 27 = 26$

答え 26倍

3. 理由 商が十の位に立たないとき、商は10より小さくなるので、□は0, 1, 2のとき。 答え 0, 1, 2

4. 考え方 ある数は $42 \times 18 + 21 = 777$

だから、 $777 \div 7 = 111$

答え 111

<解説>

4. わる数 \times 商+あまり=わられる数

を使って、ある数を求めます。